



とねしょうかわらばん

がつ かぼん
10月8日版



5年生が6月に田植えをした稲が、こんなに大きくなりました。
「今年は豊作だ」と言わんばかりに稲穂が垂れています。
5年生では稲の成長について、田植え以降観察を続けてきました。今後、稲刈りを行い、自分たちで作ったお米をいただくことになります。子どもたちには自給自足の大変さと、食物のありがたさを実感してほしいと願っています。



4年生は、理科の学習で水の流れについて学習していました。
水は高い所から低い所に流れるということを実体験するために、各クラス様々な用具を用意して実験していました。左の写真は、運動場のような一見平地に見える場所でも高低差があり、水がどのようにして流れるかを、サランラップを地面に敷いて水の流れが見やすいようにして観察していました。



4年生、5年生、6年生の音楽の授業では、これまでもかわらばんでお伝えしてきましたように、新型コロナウイルスの感染防止対策のうえで様々な工夫をしてきました。左の写真は、音楽室の前の廊下から窓を開けて、中庭に向かってのびのびと歌の練習をしている様子です。



歌唱指導も音楽室の中だけでは限度があり、子どもたちののびのび歌わせるには工夫が必要です。久々にのびのびと声を出して歌えたことに、子どもたちはとても満足していました。